

個別指導



四コマ大賞作品：小5 中澤 楓花さん作『プレゼントは…』

作品タイトル：プレゼントは…



光が丘第1教室：練馬区田柄5-27-11-4F Tel:03-3999-1179 Fax:03-3999-1182
光が丘第2教室：練馬区旭町1-15-29-3F Tel:03-3976-1770 Fax:03-3976-1760
成増教室：板橋区成増1-13-11-2F Tel:03-6904-2404 Fax:03-6904-2441

合格おめでとう！

合格者インタビューのお願い

この度は合格本当におめでとうございます。心からお祝い致します。ステップ新聞の方で、『合格者特集』を行いたいと考えています。インタビューのご協力よろしくお願い致します。

Interview form with questions: ①あなたが合格した学校名を記入してください。②試験までどのようにやる気を維持しましたか。③塾に通っていた時間も含め、一日の勉強時間はどのくらいでしたか。④ステップアカデミーでの授業をどのように活用していましたか。



M君の合格者インタビュー

「話から『友人に負けたくない』という気持ちで頑張っていたのだらう」とM君の話は、とても感心された。最後の「ステップアカデミーでの授業をどのように活用したか」について話を伺った。有難い事に、受講科目である英語と数学、それぞれ回答頂いたのでも、ご紹介させて頂く。まず、英語は、「文法の解説と長文読解で理解を深めた」とおつ



「話を伺う限り、基本的には、自分で問題を解いていき、分からない部分は、ステップアカデミーの授業で解説を行っていただく勉強法を行っていたのだらう。非常に効率よく勉強されていた。さらに、インタビューには、載っていないが、以前光が丘第2教室長の大塚先生にM君の話を伺った際、よく自習にいらしたとのことが多く、分からない所を質問してくれるとおつ



合格おめでとう！

早くも、ステップアカデミーより志望校への合格を実現された生徒さんがあるという話を聞いたため、早速インタビューをさせて頂いた。インタビューさせて頂いた相手は、現在高校三年生のM君である。光が丘第2教室で勉強を頑張った結果、見事明治大学法学部の方へ内部進学された。M君がどのように頑張ったのか、インタビューの内容を参考にしてい

「テストの点数を競う」だった。その理由は、「自分も含め、みな次第に点が上がっていき、ハードルも高くなっていくので、勉強するやる気がわく」という話。友人達と切磋琢磨し、お互いのやる気を高め合っていたそう。次に、「塾に通っていた時間も含め、一日の勉強時間は、どのくらいでしたか」と聞いてみた。これは、私が大

「基本的には自分の力で解き進め、解説を読んで理解出来ない問題は、徹底的に先生に解説してもらった」と答えてくれた。加えて、「英教共通して、学校で出題された宿題を授業の中でみても良かった」と話していた。話を伺う限り、基本的には、自分で問題を解いていき、分からない部分は、ステップアカデミーの授業で解説を行っていただく勉強法を行っていたのだらう。非常に効率よく勉強されていた。さらに、インタビューには、載っていないが、以前光が丘第2教室長の大塚先生にM君の話を伺った際、よく自習にいらしたとのことが多く、分からない所を質問してくれるとおつ



ステップ新聞 新春号

2015年（平成27年）第3号
編集長：山内 翔太
発行元：(株) ステップアカデミー
加盟団体：全国学習塾協同組合 東京商工会議所 練馬東法入会

光が丘と成増の個別指導専門塾なら ステップアカデミー



- ①富士山のとっぺん
②ひつじのもちもの
③マツの木の本数
④おもちゃ
⑤タコの向き

物語大賞作品：小4 蕪木 虹人君作『ステップ君VSサンタステップ君雪バトル！』

「ぼくはステップ君。今日はサンタステップ君と雪がっせんをするんだ」ステップ君は家をとびだし、ダッシュでサンタステップ君とまわあわせをしている、アカデミー公園にきた。そこには、サンタステップ君とトナカイステップ君がいた。ステップ君がきたことに気が付いたサンタステップ君は、「よし、みんなあつまつたことだし、雪がっせんしよう！」と叫び、くわえていたホイッスルを「ピーッ！」とならした。「雪がっせんスタート！ステップ君は、あたまのなかでさげんだ。たいせんあいては、ワルスステップ三兄弟。長男のワル男、二男のワル太、三男のワル平の三兄弟だ。」



